

あきびんの行き先はいろいろ。きちんと循環すれば、ごみにはなりません。

使い終わったあきびんは、リユースとリサイクルで流れが異なります。リユースは、お店や市町村から回収されたリターナブルびんが洗びんされ、びん詰め工場へ回って再使用。リサイクルは、古くなったリターナブルびんや、くり返し使われないびんが市町村から回収され、カレット工場で加工されて、びんの原料やその他の用途で再利用。どちらも、きちんと循環することで、ごみにならずに有効に利用されます。

